

報 雜

◎人 事

八木田 九一郎
好 本 節
田 村 於 兔
生 沼 曹 六

官立醫科大學官制第二十一條ニ依リ勳旨ヲ以テ岡
山醫科大學名譽教授ノ名稱ヲ授ク

(11月24日)

岡山醫科大學助教授 井 坂 英 雄

本俸十一級俸下賜

(11月27日)

北海道帝國大學教授 西 川 義 英

賜本俸一級俸

外科學第三講座分擔職務俸金貳百五拾圓下賜

(11月30日)

正四位 西 川 義 英

敘從三位

(12月14日)

正四位 西 川 義 英

特旨ヲ以テ勳 一級俸

(12月14日)

○松 田 芳 郎君 今回滿洲國新京特別市宗智路第
404 號に於て開業

○東 島 辰 雄君 今回 大垣市 高砂町 2 丁目 30 番
地へ轉居

○下 司 孝 廣君 高知市常尾町 2 丁目町田病院内
へ轉居

○伊 賀 安 男君 靜岡市水道町 1 丁目 95 へ轉居

○江 原 敏 夫君 豫て岡山醫科大學臨時附屬醫學
專門部講師として勤務中の處今回姫路市民病院
へ轉勤

官家眞人君 昭和 17 年岡山醫科大學を卒
業せられし君は海軍々醫中尉として南方に
活躍し居られしが去る 昭和 18 年 7 月 ソロ
モン方面に於て戰死せられたりと寔に痛惜
に堪へず茲に謹しみて弔意を表す

◎學位授與

豫て論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求中
なりし平木深、岡本繁、山根一雄、下司孝廣、福
葉義春、松葉章一の 6 君は 11 月 29 日附を以て岡
山大學より醫學博士の學位を授與せられたり、其の
論文下記の如し

平 木 深 君

主 論 文

流行性腦炎ニ關スル實驗的研究

第 1 編 昭和 16 年度 岡山地方定型的 髄ニ不
全型腦炎患者ヨリノ病毒證明ニ就テ

昭和 17 年 7 月岡山醫學會雜誌第 54 年第
7 號發表

第 2 編 細菌免疫ニ關スル研究 (其ノ 3)

腦炎中和抗体保有家兔ニ於ケル經路感染後
ノ病毒血症ニ關スル中和抗体ノ消長ニ就テ

昭和 18 年 1 月岡山醫學會雜誌第 55 年第
1 號發表

第 3 編 微量腦炎病毒證明ニ對スル實驗氏該
包含體ノ意義ニ就テ

昭和 18 年 10 月 岡山醫學會雜誌 第 55 年
第 10 號發表ノ豫定

他參考論文 6 編

岡本 實 著

主 論 文

急性肝臟壞死ノ成因ニ關スル實驗的研究

第1編 總輸膽管ト輸尿管トノ十二指腸開口部ニ於ケル相關關係

昭和18年3月岡山醫學會雜誌第55年第3號發表

第2編 膽管尿管系統ノ壓力測定實驗

昭和18年3月岡山醫學會雜誌第55年第3號發表

第3編 經十二指腸の總輸膽管輸尿管連絡實驗

昭和18年4月岡山醫學會雜誌第55年第4號發表

第4編 膽液膽道内逆流ノ實驗的並ニ臨牀的研究

昭和18年4月岡山醫學會雜誌第55年第4號發表

他參考論文4編

山根 一 著 君

主 論 文

流行性腦炎ニ關スル研究

第1編 流行性腦炎病毒發傳播説ニ對スル批判的動物的實驗

昭和15年3月日本傳染病學會雜誌第14卷第6號發表

第2編 流行性腦炎患者ニ對スル傳研製免疫馬血清脊髓腔内適用ニ關スル理論的考察

第1報 脊髓腔中ニ注入セラレタル免疫馬血清ノ運命

昭和16年3月日本傳染病學會雜誌第15卷第6號發表

第3編 流行性腦炎患者ニ對スル傳研製免疫馬血清脊髓腔内適用ニ關スル理論的考察

第2報 脊髓腔内免疫馬血清注入後ノ血中及ヒ腦脊髓液中殺病毒物質ノ消長

昭和16年4月日本傳染病學會雜誌第15卷第7號發表

他參考論文4編

下 司 壽 廣 君

主 論 文

「リチン」ニ關スル研究 (邦文)

第1編 「リチン」ノ毒性ト過酸化水素ヲ酸化解毒サレタ「リチン」ノ抗元性

昭和13年11月岡山醫學會雜誌第55年第11號ニ發表ノ豫定

第2編 「リチン」ノ赤血球凝集作用, 溶解作用トソレヲノ機序並ニ過酸化水素ヲ酸化解毒サレタ「リチン」ノ上記作用ニ對スル抗元性

昭和18年12月岡山醫學會雜誌第55年第12號ニ發表ノ豫定

第3編 紫外線ノ吸收分光寫眞術ニムル「リチン」ノ毒作用並ニ結合態トノ探究

昭和19年1月岡山醫學會雜誌第56年第1號ニ發表ノ豫定

他參考論文4編

橋 本 壽 春 君

主 論 文

骨格筋ノ組織學的研究

第1編 呼吸筋ノ比較組織學 (獨文)

昭和17年12月「オカジマ・フオリア・アナトミカ・ヤボニガ」第22卷第1號ニ發表

第2編 人ノ外肛門括約筋ノ年齡的變化ニ就テ (獨文)

昭和17年12月「オカジマ・フオリア・アナトミカ・ヤボニガ」第22卷第1號ニ發表

第3編 外肛門括約筋ノ比較組織學 (獨文) 昭和17年12月「オカジマ・フオリア・ア

「ナトミカ・ヤボニカ」第22巻第1號ニ發表

第4編 大サヲ異ニスル魚ノ骨格筋ノ組織ニ就テ (邦文)

昭和18年1月解剖學雜誌第21巻第1號發表

他參考論文3編

松葉章一君

主論文

免疫反應ニ及ボス尿素ノ影響

第1編 沈降反應及ビ補體結合反應ニ及ボス尿素ノ影響

昭和18年2月岡山醫學會雜誌第55年第2號發表

第2編 凝集反應及ビ溶血反應ニ及ボス尿素ノ影響

昭和18年4月岡山醫學會雜誌第55年第4號發表

第3編 過敏症ニ及ボス尿素ノ影響

昭和18年5月岡山醫學會雜誌第55年第5號發表

第4編 尿素溶液ニ於ケル抗體分離ニ就テ

昭和18年5月岡山醫學會雜誌第55年第5號發表

他參考論文2編

◎投票用紙挿入廢止に就て

從來は本會評議員選舉投票用紙を本誌に挿入したるも用紙節約の爲本年より之を廢し醫學會總會當日會場に備付ける事と改めたるに付會場にて投票用紙を受取られたし

◎本號定價金壹圓

但シ會員ハ一箇年會費トシテ金六圓ヲ前納スルモノトス。

◎本誌廣告取扱

大阪市東區京橋三ノ七 福田清造
通常 一頁 拾圓 特別 一頁 拾五圓
表紙第二頁 貳拾五圓 表紙第三頁 貳拾圓
表紙第四頁 參拾圓

昭和十八年十二月二十七日印刷

昭和十八年十二月三十一日發行

日本出版文化協會會員番號 No. 205016

岡山市岡
岡山醫科大學構内

發行所 岡山醫學會事務所
振替口座 岡山 12355 番

岡山醫科大學構内岡山醫學會事務所
編輯兼發行人 遠藤竹秋

岡山市東中山山下百二十三番ノ第一地
印刷人(西四39)村本万龜男

岡山市東中山山下百二十三番ノ第一地。
印刷所 研精堂印刷所

東京都神田區淡路町二丁目九番地
配給元 日本出版配給株式會社